

## 4つの重点医療の概要

### 1 救急医療

#### (1) 診療体制 (休日時間外)

- E R (救急科) ; 勤務医師 2 人以上
- 内科系・外科系・小児科・産婦人科 ; 当直医師 1 人以上、オンコール医師 1 人以上
- 放射線科技師の夜間 2 名体制 (11 月より開始)

#### (2) 患者数 (25 年 4 月～25 年 9 月)

- 休日時間外 (1 日平均) ; 40.7 人 ※一般外来を含まない救急外来受付患者数
- 救急車搬送 (1 日平均) ; 15.1 人 ※練馬光が丘病院が受けた救急車の台数の平均

### 2 小児医療

#### (1) 診療体制

- 常勤医師 ; 7 人
- 非常勤医師 ; 7 人 (常勤換算約 2 人)
- 休日夜間 ; 当直医師 1 人、オンコール医師 1 人

#### (2) 患者数 (25 年 4 月～25 年 9 月)

- 外来 (1 日平均) ; 39.2 人
- 入院 (1 日平均) ; 14.1 人

### 3 周産期医療

#### (1) 診療体制

- 常勤医師 ; 4 人
- 非常勤医師 ; 3 人
- 休日夜間 ; 当直医師 1 人、オンコール医師 1 人

#### (2) 分娩件数

- 実績 (25 年 4 月 1 日～25 年 9 月 30 日) ; 86 件 内練馬区在住約 80%

□今後の見込

- ・25年10月以降の分娩件数は月平均約20件程度が見込まれる。
- ・26年度（26年4月～27年3月）は約250件程度の見込。

**(3) 練馬区周産期セミオープンシステム（練馬区からの委託事業）**

□事業の実績

- ・セミオープン登録医療機関は5医療機関  
（関根ウィメンズクリニック、たかみクリニック、ぬかりや医院、町田産婦人科、土屋産婦人科）
- ・セミオープン登録妊婦は5件  
平成24年度：3件　平成25年度：2件

□今後の取組

- ・妊婦登録の手続きを簡略化
- ・当院ホームページ等で積極的な周知
- ・当院が初診の妊婦さんに対し、積極的に登録医療機関をご紹介

**4 災害時医療**

□災害拠点病院としての役割を継続します。

□東京都及び練馬区の防災計画に則り、地域の防災訓練その他の活動に協力します。

□災害時事業継続計画（BCP）を策定し、想定される災害に対応できる体制を強化します。

□日本DMATの研修を修了し、職員5名の登録を行った。（医師2名、看護師2名、事務1名）

※日本DMAT…災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チーム。医師、看護師、事務員（業務調整員）で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故現場で、急性期（おおむね72時間以内）に活動できる機動性をもった、専門的な訓練を受けた医療チーム。

□近隣（和光市、赤塚、豊島園）に職員宿舎を整備し、災害発生時において医師、看護師等の医療専門職が早期に対応できる体制を整えています。